

令和6年度事業計画

I 基本方針

日常生活に多大な影響を及ぼしていた新型コロナウイルス感染症の感染症法の位置付けが2類から5類感染症に移行され、コロナ前の社会生活・経済活動が戻りつつあるところです。

さて、総務省統計局の人口推計による我が国の令和5年8月1日現在の総人口は1億2,443万9千人となり、前年に比べ64万3千人減少しましたが、65歳以上の高齢者人口は3,622万8千人(高齢化率29.1%)となり、内75歳以上人口は1,997万人で前年に比べ73万7千人増加しており、国内の高齢化はますます進行しています。こうした中、高年齢者雇用安定法が令和3年4月から改正され、65歳までの雇用の確保が義務化され、70歳までの就業確保が努力義務化されました。この改正により、これまで高齢者の働き方に大きな役割を果たしてきたシルバー人材センターにも大きな影響を与えており、会員の入会年齢の高齢化と平均年齢の上昇が進んできています。愛西市シルバー人材センターにおきましても、新規入会者が少なく、会員数は減少傾向にあるため、業務を賄いきれず新規の方の発注をお断りせざるを得ない状況です。令和6年度におきましては、会員増加、特に女性会員の入会に主眼を置き、受注業務のみならず女性会員を中心に会員同士の親睦・交流を兼ね、会員による自主的な趣向のサークル活動等の醸成にも傾注し、活力あるシルバー人材センターの構築に尽力いたします。

結びにあたり、このたび**能登**地方を震源とする大規模**地震**により犠牲となられた方々に心よりお悔み申し上げるとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。